

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (971), 課コード (1005), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes 評価コメント and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (972), 課コード (1005), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (973), 課コード (1005), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業: 救急救助体制の強化・充実, 個別事業: 救急・救助業務), ③事業主体 (●市 ○その他), ④対象地区 (□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市), ⑤事業期間, ⑦事業費 (総事業費: 0千円), ⑧施策の位置づけ (施策コード: 70202, 重点プロジェクトへの位置づけ: 重点3)
(2) 目的: 救急救助体制を強化・充実するため、人員の養成や装備の増強などに努めるとともに、広域での連携強化を図ります。
(3) 事業内容: 救急救助体制を強化・充実するため、人員の養成や装備の増強などに努めるとともに、広域での連携強化を図ります。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 救急件数の増加による市民サービスの低下のため、救急隊の増隊及び市内病院の受け入れ態勢の強化

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進 □拡充 □縮小 □結合 □休止 □廃止 □事業手法見直し □その他 (事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1649 課コード 1005 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 消防体制の強化・充実, ②部課名 消防本部・東消防署, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤事業期間 ~, ⑥担当職員数 48人 (換算人数 4.42人), ⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 70201, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 本事業は、消防機械器具取扱規程に基づき実施しており、各種災害から市民の生命、財産を守るためにも必要不可欠であり、今後も現状どおり推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1650	課コード	1005	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 消防体制の強化・充実	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	消防本部・東消防署								
	③事業主体	●市 ○その他 ( )	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	48人 (換算人数) 4.62人										
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	40,194千円 (うち人件費 40,194千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	70201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無			部門別計画への位置づけ (計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	火災や水害などの災害から市民の生命と財産を守るため、消防施設・装備を充実し、近隣自治体や関係団体と連携を図りながら消防体制の強化を図ります。			事業目的	消防活動に重要な施設である消防水利の維持管理を行うことにより、迅速で効果的な消防活動体制を整え、火災等から被害の軽減を図る。									
(3) 事業内容	内容	消防法第二十条第二項の規程及び、消防水利の基準に基づき、計画的に消防水利の維持管理を行い火災発生時に支障が生じないようにする。また、消防水利の点検は毎月行い、点検時に有効水圧、蓋閉閉確認及び水漏れ等の確認をする。			当該年度執行計画	・毎月 消防水利点検									
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	消防水利の確保				直接	点検により判明した消防水利の使用可能率＝使用可能消防水利／消防水利点検回数		%	100	100					
令和3年度	消防水利の確保				直接	点検により判明した消防水利の使用可能率＝使用可能消防水利／消防水利点検回数		%		100					
令和4年度	消防水利の確保				直接	点検により判明した消防水利の使用可能率＝使用可能消防水利／消防水利点検回数		%		100					
(7) 事業実施上の課題と対応	消防水利を点検し、不備があった場合その都度修繕依頼を行っているが、同時期に設置された消防水利も多く、老朽時期が重なってしまうことがある。計画的な修繕や更新が必要である。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無									
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			消防水利の維持管理	0		消防水利の維持管理	0				消防水利の維持管理	0			
		予算(決算)額	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0	合計	0			
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源		0		0		0		0		0		0	0		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	4.62	換算人数(人)	4.62	換算人数(人)	4.62	換算人数(人)	4.62	換算人数(人)	4.62					
	正職員人件費	40,656	正職員人件費	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194					
	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	0	0	0	0	0	0					
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	0	0	0	0	0	0					
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	40,656	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194	40,194					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	406.56千円/%		401.94千円/%		401.94		401.94		401.94						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	消防水利の維持管理は、継続的に実施しなければ、消防活動に支障が生じることから必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 計画どおり実施している消防水利の点検及び維持管理は、火災発生時の消防活動において必要不可欠であるため。				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 消防水利の点検及び維持管理は、火災発生時に備えて定期的に実施する必要があるため。				
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他				<その他の内容>				
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他				環境への配慮				
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 計画どおり実施したため。	
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった	
	40,194	462	<削減の内容>		40,194	100		<想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	0.25		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
			%	10万円	0.25	100			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	本事業は、火災等の災害から市民の生命と財産を守るという目標を達成するために必要不可欠な事業となっていることから、今後も現状どおり推進していく。				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1651 課コード 1005 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 消防体制の強化・充実, ②実施計画への位置づけ ○有 ●無, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤事業期間 ~, ⑥担当職員数 48人 (換算人数 9.4人), ⑦事業費(人件費含む) 総事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 70201, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 本事業は各種災害から市民の生命、身体、財産を守るために、必要不可欠な事業であり、各種災害対応訓練及び地理、水利の把握による現場到着時間の短縮を目標とし、今後も現状どおり推進していく。

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1663), 課コード (1005), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1693), 課コード (1005), 会計種別, 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.